

令和元年度

御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

02御監第202号

令和2年8月21日

御殿場市印野財産区管理者

御殿場市長 若林 洋平 様

御殿場市監査委員 榊原 敏彦

御殿場市監査委員 芹沢 修治

令和元年度御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和元年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和元年度御殿場市印野財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和元年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和2年7月3日から8月20日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,262,000,000	1,191,000,000	71,000,000	6.0
	補 正 予 算 額	67,410,000	139,000,000	△ 71,590,000	—
	予 算 現 額	1,329,410,000	1,330,000,000	△ 590,000	△ 0.0
歳 入	調 定 額	1,345,567,153	1,330,675,199	14,891,954	1.1
	歳 入 決 算 額	1,345,567,153	1,330,675,199	14,891,954	1.1
	対 予 算 現 額 収 入 率	101.2	100.1	1.1	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	1,070,394,183	887,634,614	182,759,569	20.6
	執 行 率	80.5	66.7	13.8	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	259,015,817	442,365,386	△ 183,349,569	△ 41.4
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	275,172,970	443,040,585	△ 167,867,615	△ 37.9
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	275,172,970	443,040,585	△ 167,867,615	△ 37.9
	単 年 度 収 支	△ 167,867,615	11,853,905	△ 179,721,520	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,262,000千円で、補正予算額 67,410千円を加えた最終予算額は 1,329,410千円となり、前年度に比べ 590千円(0.0%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,345,567千円、歳出総額 1,070,394千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 275,173千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 275,173千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 167,868千円の赤字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,345,567千円で、前年度に比べ 14,892千円(1.1%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 101.2%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 871,661千円(構成比 64.9%)、繰越金 443,041千円(同 32.9%)である。

増加した主なものは、立木売払収入 18,443千円(418.0%)である。

減少した主なものは、土地売払収入 16,876千円(99.4%)である。

① 立木売払収入が増加したのは、立木の売却が増加したためである。

② 土地売払収入が減少したのは、土地の売却が減少したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 809,540千円で、歳入総額の 60.2%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 1,070,394千円で、前年度に比べ 182,760千円(20.6%)増加している。
執行率は 80.5%で、前年度に比べ 13.8ポイント上回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 576,779千円(構成比 53.9%)、財産管理費 432,654千円(同 40.4%)である。

増加した主なものは、財産管理費 156,362千円(56.6%)である。

減少した主なものは、議会費 1,301千円(3.9%)である。

① 財産管理費が増加したのは、公有財産購入費が増加したためである。

② 議会費が減少したのは、職員手当等(議員期末手当)が減少したためである。

不用額は 259,016千円で、前年度に比べ 183,350千円(41.4%)減少している。

不用額の主なものは財産管理費 106,803千円、繰出金 97,432千円である。

なお、予備費を除く不用額は 209,304千円で、前年度に比べ 19,724千円(8.6%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
市事業関係計	576,456,637	549,555,678	26,900,959	4.9
人件費関係計	23,049,734	22,163,370	886,364	4.0
選挙関係計	322,021	0	322,021	皆増
合計	599,828,392	571,719,048	28,109,344	4.9

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	3,800千円
・総務部関係	8,432千円
振興会館維持管理費	4,798千円
・市民部関係	16,536千円
印野地区スポーツ公園指定管理運営事業	8,396千円
・健康福祉部関係	70,557千円
保育所費	60,000千円
・環境部関係	6,200千円
・産業スポーツ部関係	113,040千円
富士山交流センター指定管理運営事業	93,000千円
公共サイン設置業務委託事業	2,959千円
たくみの郷指定管理施設運営事業	10,000千円
・都市建設部関係	96,165千円
東富士演習場周辺道路整備事業	46,196千円
地域計画関連道路整備事業	46,702千円
・教育部関係	193,525千円
西中学校校舎改築・施設修繕等	171,198千円
印野小学校プール維持管理事業	3,917千円
外国人英語指導者配置事業	5,095千円
・危機管理課関係	2,478千円
・消防本部関係	1,991千円
・会計課関係	36千円
・印野簡水特会関係	64,018千円

(6) 予備費(議決予算額 49,712千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,818,262.94	7,795,683.99	22,578.95	0.3
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 7,818,262.94m²で、前年度に比べ 22,578.95m²(0.3%)増加している。

増減の内訳をみると、新たな土地取得等により 33,075.96m²増加し、売払等により 10,497.01m²減少している。

(2) 山林

区 分		元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)
山 林	所 有 (m ²)	5,963,406.75	5,941,274.75	22,132.00	0.4
	分 収 (m ²)	340,966.00	340,966.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,304,372.75	6,282,240.75	22,132.00	0.4
立木の推定蓄積量 (m ³)		130,682.60	130,693.33	△ 10.73	△ 0.0

① 山林

山林の年度末総面積は 5,963,406.75m²で、前年度に比べ 22,132.00m²(0.4%)増加している。これは先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 130,682.60m³で、前年度に比べ 10.73m³(0.0%)減少している。これは、先述の土地の増減、立木の売払いによる減少である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	2,946,000	2,946,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 2,946千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	11	8	3	37.5

物品は年度末現在 11品で、財産管理用乗用車 2台及び樹木破砕機 1台が増加した。
(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	1,082,008,454	981,420,980	100,587,474	10.2

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,082,008千円であり、前年度に比べ 100,587千円(10.2%)の増加となった。この内訳は、元金 100,000千円及び基金利子 587千円の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	3,797,000	3,795,020	3,795,020
1 使用料	3,797,000	3,795,020	3,795,020
1 財産使用料	3,797,000	3,795,020	3,795,020
2 財産収入	881,507,000	895,212,977	895,212,977
1 財産運用収入	871,406,000	872,248,247	872,248,247
1 財産貸付収入	870,830,000	871,660,773	871,660,773
2 利子及び配当金	576,000	587,474	587,474
2 財産売払収入	10,101,000	22,964,730	22,964,730
1 立木売払収入	10,000,000	22,854,865	22,854,865
2 土地売払収入	100,000	109,865	109,865
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 財政調整基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	443,040,000	443,040,585	443,040,585
1 繰越金	443,040,000	443,040,585	443,040,585
1 繰越金	443,040,000	443,040,585	443,040,585
5 諸収入	1,065,000	3,518,571	3,518,571
1 区預金利子	0	0	0
1 区預金利子	0	0	0
2 雑入	1,065,000	3,518,571	3,518,571
1 損害補償料	204,000	421,278	421,278
2 育林事業補助金	100,000	1,790,100	1,790,100
3 雑入	761,000	1,307,193	1,307,193
合 計	1,329,410,000	1,345,567,153	1,345,567,153

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
0.3	99.9	100.0	0	0	△ 1,980
0.3	99.9	100.0	0	0	△ 1,980
0.3	99.9	100.0	0	0	△ 1,980
66.6	101.6	100.0	0	0	13,705,977
64.9	100.1	100.0	0	0	842,247
64.9	100.1	100.0	0	0	830,773
0.0	102.0	100.0	0	0	11,474
1.7	227.4	100.0	0	0	12,863,730
1.7	228.5	100.0	0	0	12,854,865
0.0	109.9	100.0	0	0	9,865
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
32.9	100.0	100.0	0	0	585
32.9	100.0	100.0	0	0	585
32.9	100.0	100.0	0	0	585
0.2	330.4	100.0	0	0	2,453,571
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
0.2	330.4	100.0	0	0	2,453,571
0.0	206.5	100.0	0	0	217,278
0.1	—	100.0	0	0	1,690,100
0.1	171.8	100.0	0	0	546,193
100.0	101.2	100.0	0	0	16,157,153

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	34,877,000	32,063,415	3.0	91.9
1 議会費	34,877,000	32,063,415	3.0	91.9
1 議会費	34,877,000	32,063,415	3.0	91.9
2 総務費	570,610,000	461,552,110	43.1	80.9
1 総務管理費	31,153,000	28,898,128	2.7	92.8
1 一般管理費	31,153,000	28,898,128	2.7	92.8
2 財産管理費	539,457,000	432,653,982	40.4	80.2
1 財産管理費	539,457,000	432,653,982	40.4	80.2
3 諸支出金	674,211,000	576,778,658	53.9	85.5
1 繰出金	674,211,000	576,778,658	53.9	85.5
1 繰出金	674,211,000	576,778,658	53.9	85.5
4 予備費	49,712,000	0	—	—
1 予備費	49,712,000	0	—	—
1 予備費	49,712,000	0	—	—
合 計	1,329,410,000	1,070,394,183	100.0	80.5

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	2,813,585	2,813,585
0	2,813,585	2,813,585
0	2,813,585	2,813,585
0	109,057,890	109,057,890
0	2,254,872	2,254,872
0	2,254,872	2,254,872
0	106,803,018	106,803,018
0	106,803,018	106,803,018
0	97,432,342	97,432,342
0	97,432,342	97,432,342
0	97,432,342	97,432,342
0	49,712,000	49,712,000
0	49,712,000	49,712,000
0	49,712,000	49,712,000
0	259,015,817	259,015,817

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令和元年度		平成30年度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 使用料及び手数料	3,795,020	0.3	3,791,720	0.3	3,300	0.1
1 使用料	3,795,020	0.3	3,791,720	0.3	3,300	0.1
1 財産使用料	3,795,020	0.3	3,791,720	0.3	3,300	0.1
2 財産収入	895,212,977	66.6	889,950,029	66.9	5,262,948	0.6
1 財産運用収入	872,248,247	64.9	868,552,339	65.3	3,695,908	0.4
1 財産貸付収入	871,660,773	64.9	867,829,290	65.2	3,831,483	0.4
2 利子及び配当金	587,474	0.0	723,049	0.1	△ 135,575	△ 18.8
2 財産売払収入	22,964,730	1.7	21,397,690	1.6	1,567,040	7.3
1 立木売払収入	22,854,865	1.7	4,412,137	0.3	18,442,728	418.0
2 土地売払収入	109,865	0.0	16,985,553	1.3	△ 16,875,688	△ 99.4
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 財政調整基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	443,040,585	32.9	431,186,680	32.4	11,853,905	2.7
1 繰越金	443,040,585	32.9	431,186,680	32.4	11,853,905	2.7
1 繰越金	443,040,585	32.9	431,186,680	32.4	11,853,905	2.7
5 諸収入	3,518,571	0.2	5,746,770	0.4	△ 2,228,199	△ 38.8
1 区預金利子	0	—	5,718	0.0	△ 5,718	皆減
1 区預金利子	0	—	5,718	0.0	△ 5,718	皆減
2 雑入	3,518,571	0.2	5,741,052	0.4	△ 2,222,481	△ 38.7
1 損害補償料	421,278	0.0	1,647,182	0.1	△ 1,225,904	△ 74.4
2 育林事業補助金	1,790,100	0.1	3,591,720	0.3	△ 1,801,620	△ 50.2
3 雑入	1,307,193	0.1	502,150	0.0	805,043	160.3
合 計	1,345,567,153	100.0	1,330,675,199	100.0	14,891,954	1.1

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 元 年 度		平 成 30 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	32,063,415	3.0	33,364,418	3.8	△ 1,301,003	△ 3.9
1 議会費	32,063,415	3.0	33,364,418	3.8	△ 1,301,003	△ 3.9
1 議会費	32,063,415	3.0	33,364,418	3.8	△ 1,301,003	△ 3.9
2 総務費	461,552,110	43.1	304,714,518	34.3	156,837,592	51.5
1 総務管理費	28,898,128	2.7	28,422,668	3.2	475,460	1.7
1 一般管理費	28,898,128	2.7	28,422,668	3.2	475,460	1.7
2 財産管理費	432,653,982	40.4	276,291,850	31.1	156,362,132	56.6
1 財産管理費	432,653,982	40.4	276,291,850	31.1	156,362,132	56.6
3 諸支出金	576,778,658	53.9	549,555,678	61.9	27,222,980	5.0
1 繰出金	576,778,658	53.9	549,555,678	61.9	27,222,980	5.0
1 繰出金	576,778,658	53.9	549,555,678	61.9	27,222,980	5.0
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,070,394,183	100.0	887,634,614	100.0	182,759,569	20.6